

# Studies of Nanosecond Pulsed Plasmas at Atmospheric-Pressure Using Laser Thomson Scattering

ボロウキ, ニマ

<https://doi.org/10.15017/1500756>

---

出版情報：九州大学, 2014, 博士（学術）, 課程博士  
バージョン：  
権利関係：全文ファイル公表済

氏 名	ニマ ボロウキ		
論 文 名	Studies of Nanosecond Pulsed Plasmas at Atmospheric-Pressure Using Laser Thomson Scattering (大気圧ナノ秒短パルス放電プラズマのトムソン散乱法を用いた研究)		
論文調査委員	主 査	九州大学	教授 内野 喜一郎
	副 査	九州大学	教授 服部 励治
	副 査	九州大学	准教授 山本 直嗣

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、大気圧短パルス放電プラズマの電子挙動研究へのレーザートムソン散乱計測法の有用性を示すと共に、大気圧放電開始時のストリーマの診断にも同法が適用可能であることを示したもので、プラズマ工学および放電物理学に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（学術）の学位論文に値するものと認める。